

目次

要旨	ii
前書き	iii
謝辞	iv
目次	v
表のリスト	viii
図のリスト	viii
第一章 序論	
A. 研究の背景	1
B. 研究の課題	2
C. 研究目的	2
D. 研究の意義	3
E. タイトルに使用した言葉の定義	3
F. 仮説	4
G. 研究方法	4
H. 研究の対象	4
I. 研究手段	5

第二章 基礎的理論

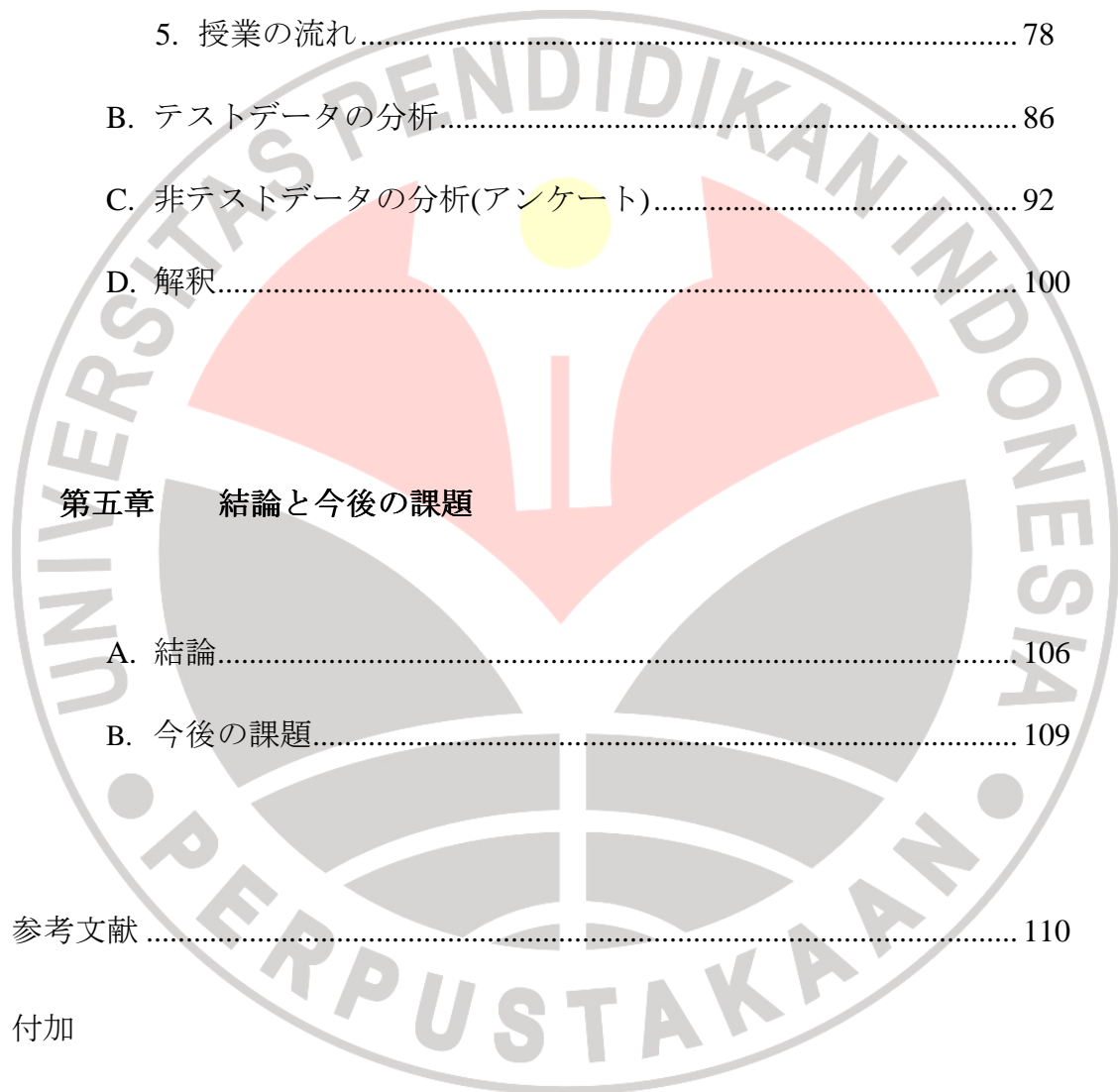
A. 漢字.....	6
B. 漢字の種類.....	8
C. 漢字の読み方.....	13
D. 部首の方と位置.....	14
E. 漢字について驚くこと.....	27
F. 日本語能力試験.....	32
G. 漢字を学ぶストラテジー.....	38
H. クアンテウム・メモライザー.....	40

第三章 研究方法

A. 研究方法.....	56
B. データ収集のテクニック.....	58
C. 研究器械.....	59
D. データ処理.....	60
E. 研究対象及びサンプル.....	66
F. 研究の計画.....	67

第四章 研究の結果と解釈

A. 実験(トリートメント).....	69
---------------------	----



1. 一回目の工夫.....	69
2. 二回目の工夫.....	71
3. 三回目の工夫.....	74
4. 学生がクアンテウムメモライザー法で作ったもの.....	77
5. 授業の流れ.....	78
B. テストデータの分析.....	86
C. 非テストデータの分析(アンケート).....	92
D. 解釈.....	100
第五章 結論と今後の課題	
A. 結論.....	106
B. 今後の課題.....	109
参考文献.....	110
付加	

図のリスト

図 2. a 象形文字.....	9
図 2. b 支持文字.....	9
図 2. c 会意文字.....	10
図 4. a 字を一つ使用したスライド.....	69
図 4. b 当日に学習した漢字のスライド.....	69
図 4. c 当日に学習したストーリーのスライドの例.....	70
図 4. d ストーリーから漢字の熟語を書いたのスライド.....	70
図 4. e 字を一つ使用したスライド.....	72
図 4. f 当日に学習した漢字のスライド.....	72
図 4. g 当日に学習したストーリーのスライドの例.....	73
図 4. h ストーリーから漢字の熟語を書いたのスライド.....	73
図 4. i 字を一つ使用したスライド.....	74
図 4. j 当日に学習した漢字のスライド.....	75
図 4. k 当日に学習したストーリーのスライドの例.....	75
図 4. l ストーリーから漢字の熟語を書いたのスライド.....	76

表のリスト

表 4. a 予備テストの結果.....	87
----------------------	----

表 4. b	効果測定テスト結果.....	89
表 4. c	学習者にとっての漢字の大切さ.....	93
表 4. d	漢字への興味.....	93
表 4. e	漢字を理解する意義.....	93
表 4. f	漢字をマスターすることについて.....	94
表 4. g	漢字をマスターするクアンテウムメモライザー法の効果.....	94
表 4. h	学習した漢字に対する記憶力.....	95
表 4. i	クアンテウムメモライザーテクニックの効果.....	95
表 4. j	学習の達成を高めるクアンテウムメモライザー法.....	96
表 4. k	クアンテウムメモライザーは読み書き能力を高める.....	97
表 4. l	クアンテウムメモライザーテクニックの必要性.....	97
表 4. m	クアンテウムメモライザーテクニックの役割.....	98
表 4. n	クアンテウムメモライザーは学習する方法に可能性.....	98
表 4. o	クアンテウムメモライザー法による学習の感想.....	99
表 4. p	実験群の予備テストと効果測定テスト.....	100
表 4. q	統制群の予備テストと測定テスト.....	101
表 4. r	予備テストの平均や偏差標準などについて表.....	101
表 4. s	測定テストの平均や偏差標準などについて表.....	101